



守りたい

2021年版

警察庁・文部科学省

大切な自分 大切な誰か

～ネットの落とし穴に踏み込まないで～

SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています。実際にあった例を2つ紹介します。

ケース その1

信用している彼氏や友達に、写真を送っただけなのに…

1 彼氏から変なお願いがきて…

ハダカの写真撮って送ってよ！
え!?

2 断りきれずに送ってしまった

オレのこと好きなら送ってよ！
絶対誰にも見せないし
ホントに誰にも見せないでね？

3 なんと彼氏がその写真をクラスの男子たちに転送！さらにネットで拡散された！



彼氏・彼女や友達などの信用する相手であっても、絶対に裸の画像を送ってはいけません。一度ネット上に流出した画像は全てを回収・削除することはできません。また、友達などに裸の写真を送信させたり、裸の写真を他の人に転送することは『犯罪』です。

ケース その2

SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しいお兄さんが…

1 SNSに「家出したい」と書き込み

親とケンカした！家にいたくない！マジで家出したいよ～！！

2 優しいお兄さんが返事をくれた

そんな家からは出ちゃったほうがいいよ！
ボクの家で遊びにおいで！

3 会いに行ったら遠い場所まで車で連れていかれ、そのまま閉じ込められた！



SNSを使う子供たちが、事件にまきこまれる事が増えています。犯罪者は、優しい言葉をかけてきたり良い人のふりをして、子供たちに近づきます。「二人で遊ぼう」「泊めてあげる」などの言葉で子供が外に誘い出され、いたずらをされたり誘拐される事件がおきています。



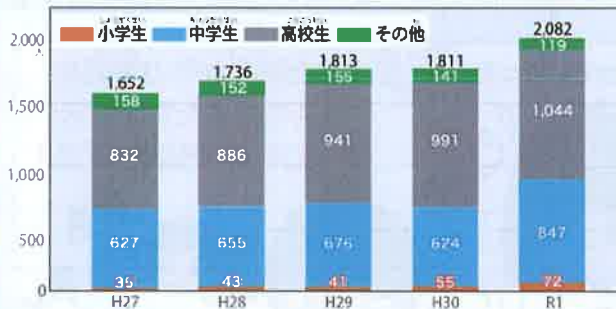
児童が自らを撮影した画像に伴う被害児童数の推移

児童が自らを撮影した画像に伴う被害に遭う児童が増加傾向。



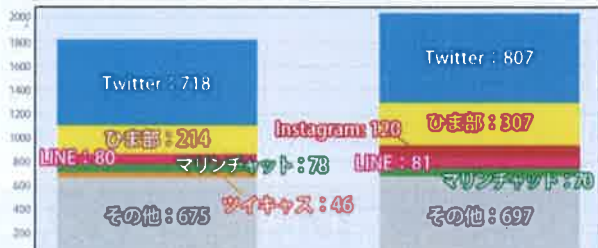
SNSに起因する学職別の被害児童数の推移

高校生と中学生で約9割を占める。中学生が前年比で大幅に増加。



サイト別の被害児童数

「Twitter」に起因する被害児童数が約4割を占めるとともに、「Instagram」に起因する事犯の被害児童数が増加。



必ずフィルタリングを!

被害児童の約9割がフィルタリングを利用していませんでした。青少年インターネット環境整備法では販売店等に対し、青少年が携帯電話を使用する際の年齢確認やフィルタリングの説明を義務付けています。保護者は説明をしっかりと聞き、年齢や利用状況に応じたフィルタリングを設定しましょう。



親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト 子供の性被害対策

各種啓発リーフレットや動画の紹介

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/prevent/materials.html



●文部科学省のYoutube公式サイト

「情報化社会の新たな問題を考える

ための教材(18教材)」の紹介

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u-Mx-BCn13GyWdI>



家庭でのルール作りを!

日頃から子供の能力・発達に見合ったネットの使い方を家庭で考えてみましょう。内閣府では子供が安全に安心してネットを利用できるように家庭でのルール作りの例などを紹介しています。



●内閣府ホームページ

保護者向け普及啓発リーフレット

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyoku/internet_use/index.html



性被害に関して悩んでいる、話を聞いてほしいときの相談窓口(民間団体)

●NPO法人ライトハウス (受付時間:平日午前10時~午後5時)

☎0120-879-871 (電話代無料/匿名可)

<https://lhj.jp>

■LINEによる相談 LINEのID:@lh214

■メールによる相談 メールアドレス:soudan@lhj.jp



●NPO法人ぱっぷず (受付時間:24時間365日、いつでも)

☎050-3177-5432 (匿名可)

<https://paps.jp>

■LINEによる相談 LINEのID:@paps24

■メールによる相談 メールアドレス:paps@paps-jp.org



困ったときの相談窓口(行政機関)

●ぴったり相談窓口 子供向け

子供の性被害等に関する相談窓口案内Webサイト
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/annai/index.html>



●警察相談専用電話 ☎#9110

▲最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

●性犯罪被害相談電話 ☎#8103 (ハートさん)

●24時間子供SOSダイヤル 子供向け

いじめで困ったり、自分や友達に不安があったりしたら、すぐに電話を!

☎0120-0-78310 (電話代無料)



●性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎#8891 (全国共通番号)

このリーフレットは小学校高学年、中学生及びその保護者に見ていただくことを想定しています。

2020年版
警察庁
文部科学省

ネットには 危険もいっぱい

～あなたは本当にだいじょうぶ？～

楽しくて便利なSNSですが、多くの子供が性被害にあっています。実際にあった事件を三つ紹介します。

じけん 1 「裸で踊ってみた」をやってみたら……

1 人気動画アプリにダンス動画をアップしてみた！なかなか「いいね」が増えないよ～(T_T)

2 服を脱いで踊ってみたら、たくさんの「いいね」がもらえちゃった！裸の動画だったらもっともらえるかも……(^_^)

3 いいね!

536 いいね!

3 私の裸の動画が、勝手に投稿されて広がっている!



裸や裸に近い動画や写真をネットに載せてはゼツタイダメ！知らない間に広まって一生消えないこともあるよ！※男子も同じような被害に遭っています。

じけん 2 優しいお兄ちゃんだと思ったら……

1 違う学校の人に悩みを相談したいな～。子供限定だっていうSNSをやってみようかな……

友だちになる！

悩み聞かよ～！

2 仲良くなった高校生の〇〇君がすごく優しい！顔写真や住所・電話番号を知りたいって言うから送っちゃったけどいいよね？

かおしゃん顔写真

住所

学校名

3 誘われて会ったら本当は怖いおじさんで、無理やり裸にされて……

言うことをぎげ!

誰か助けて!

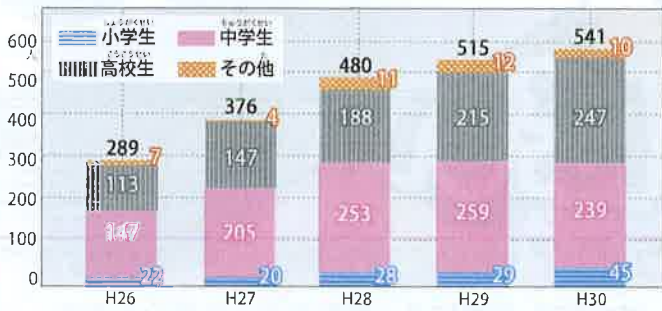


ネットで知り合った人は知らない人といっしょ。優しいフリをしている怖い大人もいるから会うのはとても危険だよ！

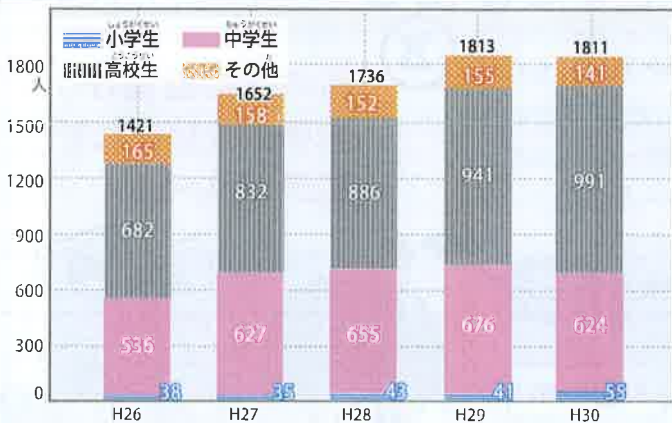
ネットのトラブルは、ひとりで悩まずに家族や先生に相談しましょう！

児童が自らを撮影した画像に伴う被害児童の推移

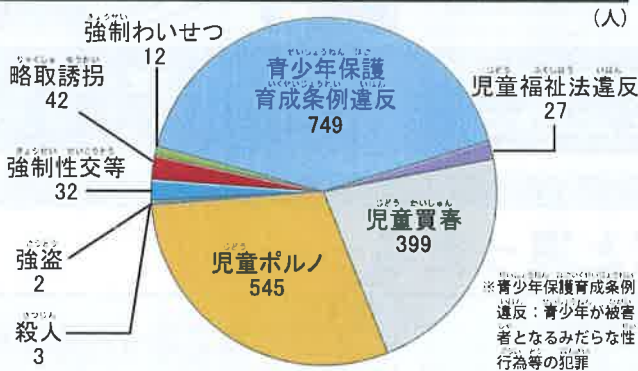
だまされたり、脅されたりして子供が自分の裸を撮影させられた上、SNS等で送信させられる被害が増加傾向にあります。



SNSに起因する学識別の被害児童数の推移



H30年におけるSNSに起因する罪種別の被害児童数



フィルタリングを必ず使いましょう！

フィルタリングの状況

被害児童の約9割がフィルタリングを利用していませんでした。

必ずフィルタリングを！

青少年インターネット環境整備法では販売店等に対し、青少年が携帯電話を使用する際の年齢確認やフィルタリングの説明を義務付けています。保護者は説明をしっかりと聞き、年齢や利用状況に応じたフィルタリングを設定しましょう。



親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト 子供の性被害対策

各種啓発リーフレットや動画の紹介

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp.html



●文部科学省のYoutube公式サイト

「情報化社会の新たな問題を考えるための教材(16教材)」の紹介

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GyWdI



家庭でのルール作りを！

日頃から子供の能力・発達に見合ったネットの使い方を家庭で考えてみましょう。



●内閣府Webサイト

各種普及啓発リーフレット

内閣府では子供が安全に安心してネットを利用できるように家庭でのルール作りの例などを紹介しています。

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet_use/index.html



性被害に関してどうしたらいいかわからない、話を聞いてほしいときの相談窓口(民間団体)

NPO法人ライトハウス (受付時間: 平日午前10時~午後5時)

0120-879-871 (電話代無料/匿名可)

<https://lhj.jp>

■LINEによる相談 LINEのID: @lh214

■メールによる相談 メールアドレス: soudan@lhj.jp



NPO法人ぱぷす (受付時間: 24時間365日、いつでも)

050-3177-5432 (匿名可)

<https://paps.jp>

■LINEによる相談 LINEのID: @paps24

■メールによる相談 メールアドレス: soudan@paps.jp



こまったときの相談窓口

子供の性被害等に関する相談窓口案内Webサイト

「ぴったり相談窓口」

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/annai/index.html>

警察相談専用電話

#9110 最寄りの警察本部の相談窓口につながります。



24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310

文部科学省Webサイトの相談窓口

<http://www.mext.go.jp/jjime/detail/dial.htm>



ネットには 危険もいっぱい

2018年版
警察庁
文部科学省

⚠ 他人事だと思ってない？

SNSを通じて犯罪被害に遭った子供が増えており、平成29年は過去最多です。
特に夏休みは、様々なトラブルに巻き込まれないよう、しっかりと考えて行動しましょう！

⚠ 平成29年に検挙した実際の事例 ⚠

事例1 優しい人だと思って安心したら…



SNSで知り合って仲良くなった人に、悩みを相談したら「慰めてあげる」、「迎えに行つてあげるよ」などと誘い出されて、犯人に連れまわされる被害に遭ってしまった。

⚠ 誘拐や殺人事件などの重大な犯罪に巻き込まれてしまうケースもあります。

事例2 お金欲しさに軽い気持ちで…



お金が欲しくてSNSで知り合った人と会い、「俺の後ろにはヤクザがいる」などと脅されて性被害を受けてしまった。さらに、その様子を動画に撮られネットで流されてしまった。

⚠ 男子にも同様の被害に遭った子供もいます。

事例3 自撮り画像を送信してしまい…



「タダでLINEスタンプをあげる」という人がいたのもらったら、「裸の写真を送れ」と脅された。断ると犯人は同年代の女の子になりすまし、「私も断ったところ、ひどい目にあった」などと言って不安にさせ裸の写真を送らされてしまった。

⚠ 100人以上の子供が裸の写真などを送らされてしまいました。

事例4 気がついたら自分が加害者に…



SNSで同級生から女子生徒の裸の動画が送信されてきたので、深く考えずにその動画をほかの同級生にSNSで送信してしまった。

⚠ 人からもらった裸の動画や画像を転送するだけでも犯罪になります。(※)

※児童買春・児童ポルノ禁止法違反(3年以下の懲役又は300万円以下の罰金)

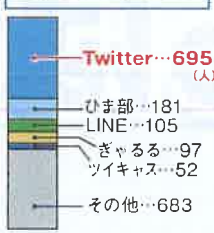
⚠ SNS犯罪被害が過去最多！

平成29年、SNSを通じて児童ポルノや児童買春などの犯罪被害に遭った子供は1,813人(前年比+77人)で、過去最多。被害は高校生が半分以上。

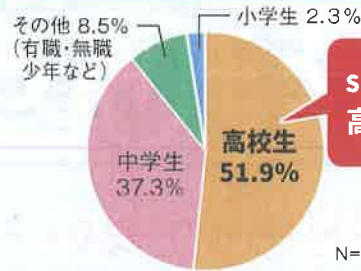
被害に遭った子供



被害児童数が多いサイト



被害に遭った子供の内訳



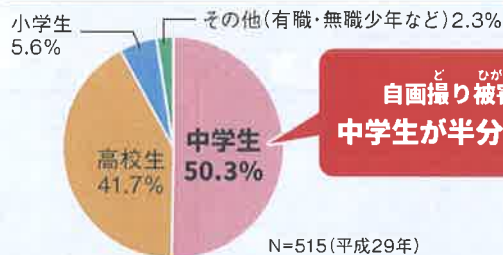
SNSで被害に遭ったのは高校生が半分以上！

N=1,813(平成29年)

⚠ 自画撮り被害増加！

平成29年、児童ポルノの自画撮り被害[※]の子供は515人(前年比+35人)と増加傾向。半分以上が中学生。

自画撮り被害に遭った子供の内訳



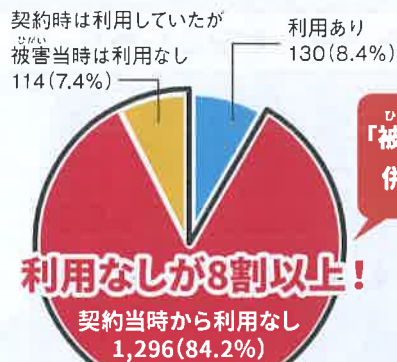
自画撮り被害は中学生が半分以上！

N=515(平成29年)

※「自画撮り被害」とは、だまされたり、脅されたりして子供が自分の裸を撮影させられた上、SNSなどで送信させられる被害をいう。

⚠ フィルタリング状況

被害に遭った子供のうち、9割以上がフィルタリングを利用していなかった。



「被害当時は利用なし」も併せて9割以上に！

利用なしが8割以上！
契約当時から利用なし
1,296(84.2%)

N=1,540(平成29年)

被害に遭わないためにできること(保護者の皆様へ)



必ずフィルタリングを！

平成29年6月、青少年インターネット環境整備法が改正され、新規契約時や機種・名義変更時に、販売店などに、青少年確認・フィルタリング説明などの義務が新設されました。しっかり説明を受けて、年齢や利用に応じたフィルタリングを設定しましょう。



家庭でのルール作りを！

日頃から子供の能力・発達に見合ったネットの使い方を家庭で考えてみましょう。内閣府では子供が安全に安心してネットを利用できるように家庭でのルール作りの例などを紹介しています。



内閣府ホームページ
保護者向け普及啓発リーフレット
http://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_use/leaflet.html

実際の手口を知りましょう！

警察庁では、ネットでの児童の犯罪被害等防止啓発動画を作成していますので、是非ご覧ください。



スマートフォン、パソコンどちらでもご覧いただけます。



公益財団法人警察協会
インターネット利用に係る児童の犯罪被害等防止啓発
<http://www.keisatukyokai.or.jp/untitled29.html>

もしもこのようなトラブルや犯罪被害に遭ってしまったら



最寄りの警察本部の相談窓口につながります。※緊急の事件・事故の場合は「110」番へ

警察相談専用電話

9110

性犯罪被害相談電話

8103 (ハートさん)

電話の発信地域を管轄する警察の性犯罪被害相談電話窓口につながります。

各都道府県警察では、いじめ、犯罪などの被害に苦しむお子さんや、ご家族のために少年相談窓口を開設しています。いつでも遠慮なくご相談下さい。



警察庁ホームページ
都道府県警察の少年相談窓口について
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>